

#25(2024年度第2回) CN専門委員会

2024.10.9
車工会 事務局

<第25回(2024年度第2回)CN専門委員会 次第> 10月9日(水)10:30~12:00 2/31

1.2024年度CN活動計画確認		5分		10:35-10:40
2.本部委員会 (含:委員長コメント)	CN専門委員会	34分	5分	10:40-10:45
	環境委員会		13分	10:45-10:58
	中央業務委員会		8分	10:58-11:06
	広報委員会		8分	11:06-11:14
3.部会 (含:部会長コメント)	部会全般	22分	4分	11:14-11:18
	特装		6分	11:18-11:24
	バン		6分	11:24-11:30
	他部会		6分	11:30-11:36
4.支部		7分		11:36-11:43
5.まとめ		7分		11:43-11:50

1.2024年度CN活動計画（振り返り）

<2024年度CN活動 取組み重点>

- ・ 2050年の全会員CN実現に向け、**裾野拡大と活動強化**を図る
 - ①**改善活動**（省エネ・コスト低減・生産性向上等） **再啓発**
 - ②CN実現に向けた**活動強化**（フェーズⅡへの移行促進）
 - ③**未着手会員の始動**
 - ④本部委員会と部会(特装・特種・トラック・バン)・支部との**一体活動**
 - ⑤LCAは、先行会員参加によるWGの推進等進め方を検討

<CN専門委員会 2024年度事業計画>

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年									2025年				
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	<ul style="list-style-type: none"> ・CN理解促進の仕掛け先導 ・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有 	①再啓発 ②活動強化	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約	
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車5団体 ・経団連モビリティ委員会、CJPT等 	②活動強化	CN	情報収集、連携													
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査、困りごとへの対応 ・未着手会員への対応 	②活動強化 ③未着手会員	中央業務 部会 支部	23年度アンケート分析 未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施				
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有 ・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開 ・勉強会 	①再啓発 ②活動強化	環境	【事例WG】マニュアル作成	依頼▼	収集	精査・修正	HP掲載・関係WG展開									
			広報	部会(支部)での共有方法検討	確認・修正	共有	展開										
			CN	検討・論議	事例収集	まとめ	修正										
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量調査 排出量増減分析 ・Scope3 ・商用車電動化対応 	②活動強化 ⑤LCA	環境	【分析WG】分析内容検討・確認	▼依頼	調査	▼自工会提出	集約、フィードバック									
			中央技術	Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討	分析	層別	仕分け情報共有	次年度修正									
			環境	電動化、コネクティドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)	先行会員の勉強会実施と横展												
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動 	②活動強化 ④一体活動	環境 部会 支部	【支援WG】困りごと絞り込み	確認・選定	支援											
				部会・支部への働きかけ													

分担	2024年度活動	KPI
CN	自動車5団体活動との連携	自工会・部工会情報交換 年2回
中央業務	2024年度アンケート	回収率 100% (含：辞退)
環境	【事例WG】マニュアル展開	好事例PKG展開1件
広報	分かり易い事例	事例紹介3件
CN	CNセミナー・講演会	1件以上
	CN勉強動画の作成と会員への展開	動画作成・展開
環境	全会員のCO2排出量の把握	年1%削減（小型部会2%）
	経団連CO2排出量FU	売上高カバー率95%以上
	【分析WG】CO2排出量増減分析	対象39社 分析
	LCA先行会員の公募と学びの場作り	場づくり1件以上
	【支援WG】困りごとの確認と 現地支援 -部会(支部)との 一体活動	支援 4件 以上 部会巻き込み 4件 以上

2.本部委員会

<部工会目標>

2050年CN達成に向けた中間として、会員企業や仕入先への支援活動を進め、
「2030年度CO2排出量 2013年度比46%以上削減」の達成を目指す！

<目標達成に向けたロードマップ>

【21-23年度】準備・支援3ヶ年 ⇒ 【24-26年度】実行3ヶ年 ⇒ 【27-29年度】成果創出3ヶ年

【21-23年度】

- ・各種CN支援ツール、有益情報の展開
- ・中小企業の課題抽出・対応
- ・業界統一のCO2算定ルール構築
- ・CNに伴うコストアップの方向性策定
- ・電動化進行に関する各種対応 等

全体的・網羅的に準備・支援活動を推進

【24-26年度】

- ・課題:政府・自工会と連携しつつ対応
- ・現場:CN窓口との連携強化、企業への現場支援 等
- ・数値:24年度数値目標設定、達成に拘った活動促進 等

現場・数値に拘る活動を進め実行に繋げる

【27～29年度】

これまでの活動による成果を刈取る

成果創出を加速させる

2. 本部委員会 - CN専門委員会：部工会情報共有 <24年度活動計画1>

10/31

区分	カテゴリー	24年度活動計画（青字:重点活動関連）	役割分担	車工会対応
部工会外との連携活動	○部工会外との連携	●各種団体・組織との交流推進 ・JEITA・電池工業会、素形材団体等の他団体との交流・情報交換	CN部会	○
		●三重県との連携活動の推進 ・CO2削減支援実証事業、みえCN実現等研究会等を連携し推進	CN部会	-
CN推進の基盤的活動	①課題抽出	●CNアンケート調査の展開 ・アンケート展開<24/4>、回収<24/5>→集約結果報告<24/6>	CN部会	○
		●自社の立ち位置・レベル感の見える化 ・自社の立ち位置・レベル感がわかるモノサシを検討・展開	CN部会	困りごとアンケート等
		●中小企業が抱える課題をより広く・深く把握 ・各支部CN窓口者との意見交換会〈各支部 年3回程度〉	各支部 中小企業施策(委)	
	②目標・行動指針	●目標・アクションプラン(AP)展開、課題への対応 ・目標・AP展開<24/6>、回収<24/7>→集約結果報告<24/8>	CN部会	○
		●定量的・具体的な単年度目標の設定・展開 ・全社で目指す24年度CO2排出量年間削減目標を設定	CN部会	2030年目標設定
	③人材・社内体制整備	●CN窓口の登録促進、コミュニケーション向上 ・「CN窓口通信」「オンライン交流会」「何でも相談室」の実施・定着	CN部会	○
		●トップ(特に中小企業)へのCN必要性の情報発信 ・発信方法の検討<24/7>、情報発信<24/9>	CN部会	事業計画・車体NEWS等
		●カーボンプライシング(ICP含む)に関するセミナー開催 ・開催方法・内容の検討、セミナー実施<24/8>	総合技術(委) CN部会	
●国際ルール動向の展開内容拡充 ・23年度展開内容に対して拡充(例:地域拡充、内容拡充 等)		国際(委)	未	

2. 本部委員会 - CN専門委員会：部工会情報共有 <24年度活動計画2>

11/31

区分	カテゴリー	24年度活動計画（青字:重点活動関連）	役割分担	車工会対応	
CN推進の 具体的 活動	④自社のCN化	●省エネ対策事例の集約・展開 ・省エネ対策事例募集<24/8>、結果報告<25/3>	総合技術(委)	○ 支援WG活動 は当会が先行	
		●「これで実践CN活動リスト」の浸透・拡充	総合技術(委)		
		●会員間の現地CN支援 ・被支援企業を訪問支援、先進企業に集めての現場勉強会等を実施	CN部会		
		●CN化に伴うコストアップへの対応(政府・自工会と連携) ・価格転嫁を認める風土作りに向けた業界全体へのメッセージ発信 ・顧客に訴求する上での目安(ガイドライン)の作成・展開	CN部会 総務(委)		
	⑤SCのCN化	●「これで実践CN活動リスト【対仕入先】」の浸透・拡充	総務(委)	未 (部工会は 自工会との連 携が強く求め られている)	
		●Scope3進め方の展開内容拡充 ・23年度展開内容に対して拡充(例:カテゴリ別算出方法 等)	総合技術(委)		
		●業界統一CO2算定ルール構築、国際ルール化(政府・自工会と連携) ・統一ルール・展開ツール・認証取得を完了 ・部工会内、SC(部工会外の仕入先も検討)への浸透活動推進 ・国際ルール化に向け、WP29の議論を牽引するシナリオ作成・実践	総合技術(委) 総務(委) CN部会		
	⑥製品のCN化(電動 化)に伴う新事業 創出・事業転換	●新事業創出・事業転換事例集の浸透・拡充	CN部会		
		●事業創出の検討進め方モデルの作成 ・スタートアップ企業等とのマッチングによる事業創出の進め方モデルを検討	CN部会 (OI研究会)		
対政府の 活動	○政府への働きかけ	●政府と連携すべきテーマを定め、課題解決・要請活動を推進 ・独禁法上の環境整備・運用改善、CNコストアップ対応、国際ルール 整合等の観点から連携活動を検討・推進	CN部会 総合技術(委)		未

部工会
活動
まとめ

- ・2030年に向けたCN活動**第2期**とし、**実行**に繋げる（現場・数値に拘る）
- ・政府・自工会と連携し**新たな取組み**を推進
 - 1)CN化に伴うコストアップへの対応
 - 2)Scope3業界統一ルール化、国際ルール化
 - 3)新事業創出

<CN活動イメージ図>



当会の
対応
(学び)

- ①事業計画・取組み重点に沿い、**着実にCN活動を推進**
- ②部工会の**新たな取組み**の動向を注視し、必要に応じて25年度以降の
当会活動への**反映を検討**

2. 本部委員会 - 環境委員会

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年									2025年					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	<ul style="list-style-type: none"> ・CN理解促進の仕掛け先導 ・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ①再啓発 ②活動強化 	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約		
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車5団体 ・経団連モビリティ委員会、CJPT等 	②活動強化	CN	情報収集、連携														
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査、困りごとへの対応 ・未着手会員への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ③未着手会員 	中央 業務 部会 支部	23年度アンケート分析			未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施		
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有 ・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開 ・勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ①再啓発 ②活動強化 	環境	改善事例依頼▼ 【事例WG】マニュアル作成 ▼HP掲載・展開 部会(支部)での共有方法検討														
			広報	収集 精査・修正 HP掲載・関係WG展開 No2作成を検討 展開														
			CN	▼HP掲載・展開共有 検討・論議 事例収集 まとめ 実行 修正 運営方法再検討 実施														
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量調査 排出量増減分析 ・Scope3 ・商用車電動化対応 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ⑤LCA 	環境 中央 技術	【分析WG】 分析内容検討・確認 ▼依頼 調査・集約 ▼自工会提出 分析 フィードバック Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討 先行会員の勉強会実施と横展を確認、方向付け 電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)														
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ④一体活動 	環境 部会 支部	【支援WG】 困りごと絞り込み 確認・選定 支援 部会・支部への働きかけ														

2. 本部委員会 – 環境委員会

車工会 Carbon neutral ページ

https://www.jabia.or.jp/cn/energysaving/#energysaving01

一般 日本自動車車体工業会
Japan Auto-Body Industries Association Inc.

キーワード検索

生産台数 ▶ 車体NEWS ▶ ENGLISH

お問い合わせ

団体情報 カarbonニュートラル 新着情報 安全への取組み 環境保全に向けた取組み 入会案内 車体工業会ってなに? :: ALL

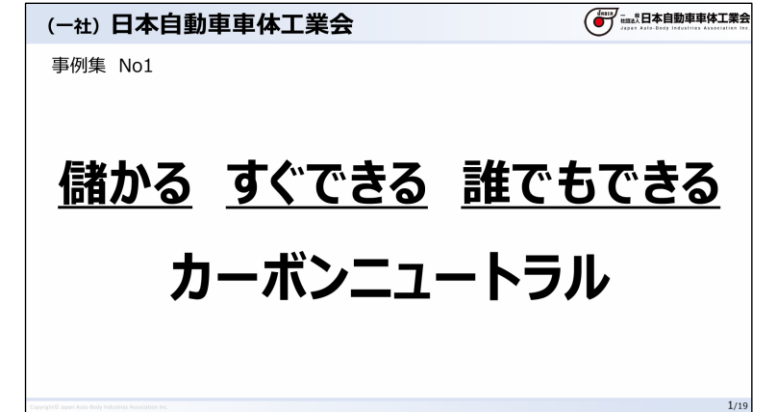
取組み事例

会員の取組み事例をご覧ください。

2021年以前の改善事例はこちら

取組み事例集

202499 <u>【事例集】儲かる すぐできる 誰でもできるCN_No1</u>	ダウンロード ▶
202402 ファイバーレーザー加工機導入による消費電力低減	ダウンロード ▶
202401 フォークリフト電動化によるCO2削減	ダウンロード ▶

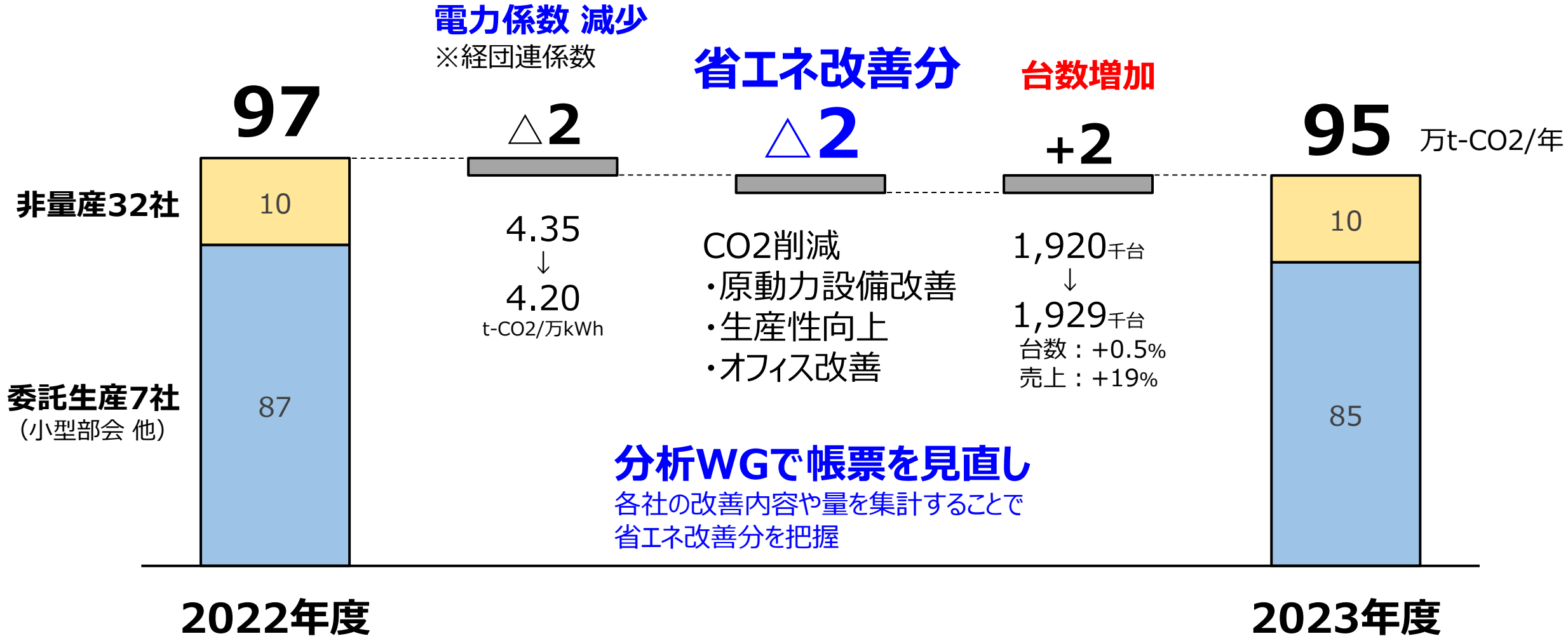


- **No1を掲載** (2024年8月8日)
 - 日常の省エネ(原価低減)がCNにつながることを説明 = **日常の活動**
 - 活動の進め方 (6つの方策で削減)
ヤメル・ナオス・トメル・サゲル・ヒロウ・カエル
上記4つの方策を紹介
 - 車工会の改善事例 (HP) の保管先を共有
- 引き続き、No2作成を事例WGで検討**

2. 本部委員会 - 環境委員会

2024年度調査 CO2排出量 速報値 (※自工会で集計中)

【経団連FU 39社】



2. 本部委員会 - 環境委員会

【経団連FU対象】 ※売上高カバー率 96.8%

委託生産 7社		非量産 32社					
(株)豊田自動織機	特装	(株)稲坂歯車製作所	特装	(株)オートワークス京都	特種	飛鳥車体(株)	トラック
岐阜車体工業(株)	小型	兼松エンジニアリング(株)	特装	京成自動車工業(株)	特種	小平産業(株)	トラック
トヨタ自動車九州(株)	小型	極東開発工業(株)	特装	松電通信(株)	特種	高田工業(株)	トラック
トヨタ自動車東日本(株)	小型	カヤバ(株)	特装	西南自動車工業(株)	特種	山田車体工業(株)	トラック
トヨタ車体(株)	小型	新明和工業(株)	特装	デベロテクノ(株)	特種	四日市車体工業(株)	トラック
日産車体(株)	小型	富士車輛(株)	特装	東京特殊車体(株)	特種	東プレ(株)	バン
ジェイ・バス(株)	バス	古河ユニック(株)	特装	(株)トノックス	特種	(株)ランテックス	バン
		豊和工業(株)	特装	日産モータースポーツ & カスタマイズ(株)	特種	(株)パブコ	バン
		(株)モリタ	特装			日本フルハーフ(株)	バン
		(株)モリタエコノス	特装	名自車体(株)	特種	昭和飛行機工業(株)	トレーラ
				和光工業(株)	特種	東邦車輛(株)	トレーラ
						日本トレクス(株)	トレーラ

※経団連FU対象会社は100%回収

2. 本部委員会 - 環境委員会

参考【車工会 全体】 回答状況

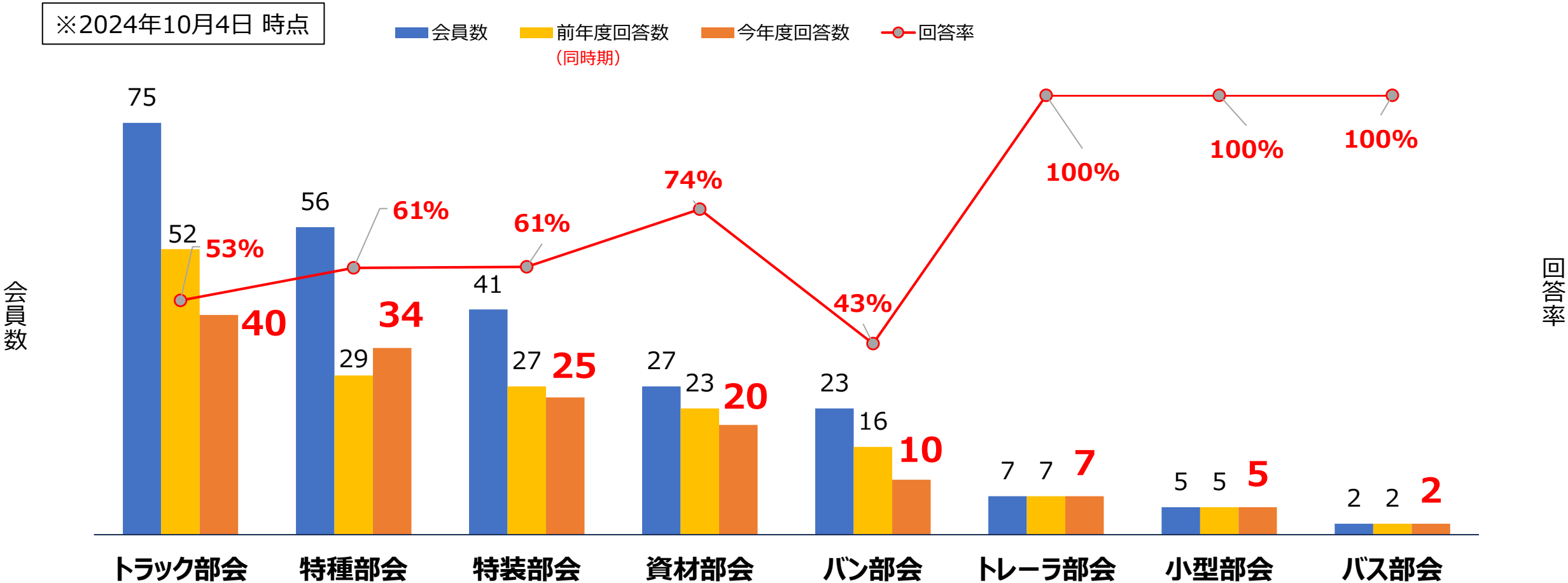
対象：236社（正209社、準27社）

回答：143社（正123社、準20社）

全体回答率 61% → 部会担当者から再フォロー中

※前年同時期 69%

※2024年10月4日 時点



2. 本部委員会 - 環境委員会

工場環境分科会 現地訪問活動

1. 概要

- 各社の環境取り組み（省エネや産廃物低減）を、『現地確認』や『意見交換』を行うことで、困り事や課題を解決につなげ、好事例として展開
- CN勉強会への参加や、CNアンケート回答で、前向きに取組みを進める意欲ある中小会員を選定
- 一方的な指導ではなく、同じ目線で会話しながら困り事や課題を一緒に考え、先行して取組んでいる委員から事例紹介やアドバイスを行う

2. 今年度の訪問先選定

NO	対象会員								2023年度CNアンケート			勉強会		部会連携
	所属部会	日時	会社名	規模	入会	生産台数('23年度)	所在地	地域	CN理解度	CO2排出量(t-CO2/年)	コメント	参加回	コメント	
1	特装	'24年 11/11 (月)	岩崎工業(株) 岸副分科会長(東邦車輛) 森田(車工会事務局)	中小	各種除雪車 1979年	101台	福井県 あわら市	中部	②理解しているが取組んでいない	未把握 電：77.1 燃：12.6 計：89.7	人員不足（2022年度調査より）	入門編 (#2) 実践編 (#3)	CO2排出量を把握したい 溶接に使用するCO2を削減する動きはあるか知りたい	調整中
2	特種	'25年 1/29 (水)	札幌ボデー工業(株) 梶ヶ谷委員(トヨタ東日本) 森田(車工会事務局)	中小	高規格救急車、災害支援者 他 1948年	52台	北海道 札幌市	北海道	①理解し取組み中	エネルギー 伝票管理 電：154.0 燃：344.8 計：498.8	照明のLED化やガス転換などCNに取組むも、 寒冷地のため冬期暖房使用しており、CN削減に一定程度の限界がある ※冬季のエネルギー使用方法を確認 (堀田社長への相談内容)	入門編 (#1)	3年前に工場と事務所すべての照明をLEDに変更、電気使用量は削減できているが、暖房設備の更新などは計画がない 今後省エネ製品などCNにつながる設備導入を計画していきたい	調整中
3	トラック	'24年 11/15 (金)	本所自動車工業(株) 岸副分科会長(東邦車輛) 加藤委員(トノックス) 森田(車工会事務局)	中小	トラックボデー製造 1954年	135台	栃木県 足利市	関東	②理解しているが取組んでいない	エネルギー 自動計測 電：143.5 燃：144.6 計：288.1	-	入門編 (#トラ)	設備の更新等算出量に基づき検討	10/11(金)開催の部会で募集予定
4	バン	'24年 9/2 (月)	(株)北村製作所 岸副分科会長(東邦車輛) 永井委員(新明和工業) 森田(車工会事務局)	中小	アルミバンボデー製造 他 1948年	3,176台	新潟県 新潟市	新潟	①理解し取組み中	エネルギー 伝票管理 電：899.7 燃：1,343.2 計：2,242.9	削減アイテム、手法などに関する情報収集 中小企業におけるインテナルカーボンプライシングの現状を知りたい (特に同業他社の情報) ※補助金・助成金等の情報が欲しい ※'23/11 中小企業版SBT取得	入門編 (#1,4,10,12) 実践編 (#1)	省エネ設備や機器の導入によりどの くらいの効果を得られたのかを、実例をあげながら詳しく紹介 していただけると有難い(特にコンプレッサーやボイラー等)	トヨタ車体(株) (株)トランテックス (株)パブコ
5	資材	'24年 11/6 (水)	オールセーフ(株) 岸副分科会長(東邦車輛) 梶ヶ谷委員(トヨタ東日本) 森田(車工会事務局)	中小	一般貨物用固定具 他 -	-	宮城県 大崎市 (工場)	-	①理解し取組み中	エネルギー 伝票管理 電：301 燃：77 計：378	仕入先や物流等へのCN要請活動はどのようにすればよいか分からない	入門編 (#4,5,8)	社内に周知し社員全員が共通認識を持つことから始める	ゴールドキング(株) (株)オージ (株)デサン

2. 本部委員会 - 中央業務委員会

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年									2025年			
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	<ul style="list-style-type: none"> ・CN理解促進の仕掛け先導 ・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ①再啓発 ②活動強化 	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車5団体 ・経団連モビリティ委員会、CJPT等 	②活動強化	CN	情報収集、連携												
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査、困りごとへの対応 ・未着手会員への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ③未着手会員 	中央業務 部会 支部	23年度アンケート分析 未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施			
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事例収集 ・マニュアル展開 ・部会(支部)での共有 	①再啓発	環境	【事例WG】 マニュアル作成 → 収集確認・修正 → 共有 → 精査・修正 → HP掲載・関係WG展開												
	<ul style="list-style-type: none"> ・CNページ閲覧頻度向上施策 ・事例展開 	②活動強化	広報	部会(支部)での共有方法検討 → 共有 → 検討・論議 → 実行 → 事例収集 → まとめ → 修正												
	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会 		CN	運営方法再検討 → 実施												
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量調査 ・排出量増減分析 	②活動強化	環境	【分析WG】 分析内容検討・確認 → 分析 → 調査 → 自工会提出 → 集約、フィードバック → 層別 → 仕分け情報共有 → 次年度修正												
	<ul style="list-style-type: none"> ・Scope3 ・商用車電動化対応 	⑤LCA	中央技術	Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討 → 先行会員の勉強会実施と横展 → 電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)												
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとの確認と現地支援 ・部会(支部)との一体活動 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ④一体活動 	環境 部会 支部	【支援WG】 困りごと絞り込み → 確認・選定 → 支援 → 部会・支部への働きかけ												

2. 本部委員会 – 中央業務委員会

2024CNアンケート見直し(案)

問題：2023回答率**70%**と低迷 (2022:83%)

原因：1)は会員からの声、2)3)は推定

- 1) エネルギー使用量調査との重複感
- 2) 回答に時間がかかる(設問数多い)
- 3) 回答しにくい/回答したくないネガ設問がある

2024アンケート 狙いと目的 (見直し)

1. 会員のCN困り事を吸い上げ、
車工会活動の強化やHPの充実へ繋げる
2. 車工会CN活動&HPの周知を向上させ、
未着手会員の始動や会員のCN活動を
推進し活性化する
3. 設問内容と設問数を見直し、負担を減らして
回答しやすくすることで、回答率向上を目指す

① 回答率 (全体)

2023	依頼	回答	回答率	対前回
全会員	318 社	223 社	70%	↓
正会員	212 社	135 社	64%	↓
準会員	106 社	88 社	83%	↓

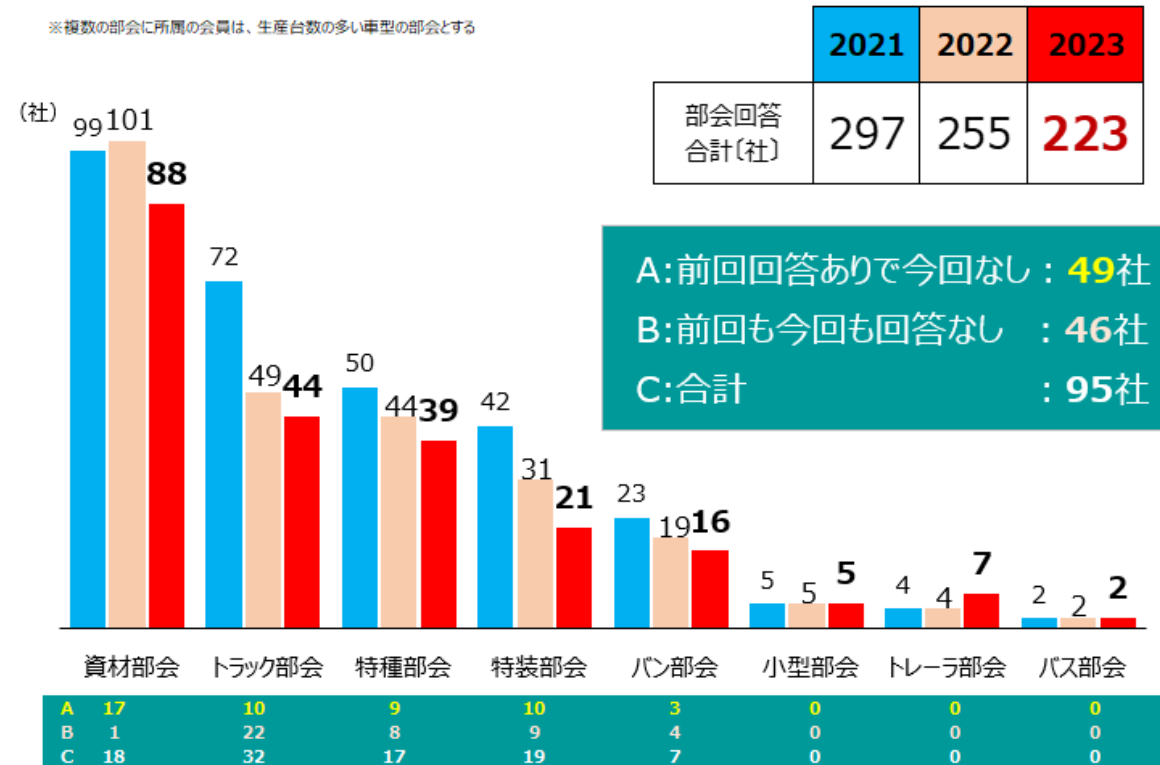
CN専門委員会
第24回(6/17)
Reminder

1. 回答状況

3/13

③ 年度比較 (部会別)

※複数の部会に所属の会員は、生産台数の多い車型の部会とする



2. 本部委員会 - 中央業務委員会

2024骨子(案) : 困り事の吸い上げ、車工会活動の周知、車工会への要望、の3点に絞る

№	2023質問内容	回答	2024案2	理由・狙い
1	カーボンニュートラル(CN)を知っていますか？	4拓	×	CNは知っている前提
2	自社の事業活動で使用する、エネルギー使用量を把握し、記録をしていますか？（エネルギー：電気、ガス、灯油、重油 他）	3拓	×	エネルギー調査とのダブリ感削除
3	Q2で①～②を回答の方：どれくらいの範囲(規模)でエネルギー使用量を把握していますか？ 「④その他」の内容を記入ください→	4拓 フリー	×	
4	Q2で①～②を回答の方：把握しているエネルギー使用量から、CO2排出量を算出していますか？	3拓	×	
5	Q2で③を回答の方：エネルギー使用量を把握していない理由を教えてください 「④その他」の内容を記入ください→	4拓 フリー	×	
6	Q4で①を回答の方：CO2低減目標はありますか？ 差支えなければ、目標を教えてください【記載例：2030年▲46%（2013年比）】	2拓 フリー	×	
7	Q6で①を回答した方のみ：目標達成に向けた具体的な活動を差支えない範囲で記述ください	フリー	×	
8	自動車メーカーは電動車の開発を進めていますが、 <u>シヤン電動化に伴う架装の問題</u> について、対策されていますか？	5拓	○変更	
9	Q8で④,⑤を回答の方：検討されない理由は何故ですか？ 「④その他」の内容を記入ください→	4拓 フリー	×	ネガ設問のため廃止
10	製品等の開発段階から、CNを意識した設計等を行っていますか？例えば、溶接→ボルト接合に変更や易解体性の向上など 「③実施している」の内容を教えてください→	3拓 フリー	×	エネルギー調査とのダブリ感削除
11	CO2排出量の区分として、Scope1,2,3に分類されることを知っていますか？	2拓	×	分類は知っている前提
12	Q11で①を回答の方：Scope3※の活動を行っていますか？※例えばCN材料の購入や選定等仕入先や物流へのCN要請等 「③低減活動」の内容を教えてください→	3拓 フリー	×	今回見直し後の目的や狙いから外れるため、一旦削除する(将来の復活はあり) 設問15の困り事で問題の有無を拾うのみとする
13	車体工業会のCN活動：勉強会初級編のHPによる動画公開や実践編の勉強会を知っていますか？ カーボンニュートラル専用HPでの情報発信を知っていますか？	3拓 3拓	○変更 ○変更	2024目的②・2023よりも広く細かく聞いて、HPの周知・内容充実につなげていく ・アンケートをきっかけに閲覧効果も狙い、新着情報に興味を持たせる 下記項目それぞれについて、HP見たことはありますか？を聞く ① CN HP、② 新着情報、③ 「勉強会・講演会」 ④ 「取組み事例」、特に「儲かる すぐできる 誰にでもできる」、⑤ 「補助金・助成金・税制優遇」
14	CNを推進する上での困り事や課題はありますか？右欄から該当するものを選択してください（いくつでも可） これ以外の困り事があればフリーコメント欄に記入願います。 フリーコメント欄→	8項目 ○付け フリー	○ ○	2024目的①
15	車体工業会のCN活動に対し、ご意見・要望がございましたら記入ください。	フリー	○	

2. 本部委員会 - 中央業務委員会

2024アンケート(案) : 設問数 2023:大15問(小30問) ⇒ 2024:大3問(小17問)

No	質問内容	番号や○を選択→	回答	
1	<p>会員のCN困り事</p> <p>CNを推進する上での困り事や課題はありますか？ 右欄から該当するものを選択してください。 (複数選択可)</p> <p>これら以外にも困り事があれば、フリーコメント欄にご記入願います。</p>	<p>1.具体的なCN活動方法が不明</p> <p>2.社内のCN意識浸透が困難(風土造りが困難)</p> <p>3.CN担当者の専任化が困難</p> <p>4.CNに限らず人材が不足</p> <p>5.設備投資費用の資金が不足</p> <p>6.省エネ、設備導入、教育訓練に関する補助金、助成金、税制優遇情報の入手が困難</p> <p>7.CN対応をしても価格転嫁が困難</p> <p>8.Scope3活動が困難(データや分析情報入手等)</p> <p>9.シャシ電動化に伴う架装対策が困難</p>		
	フリーコメント欄 ⇒			

2	<p>車体工業会のCN活動</p> <p>車体工業会のホームページ(以下HP)の会員ページには、CN活動に関する様々な有益情報や会員各位から提供していただいた好事例などを掲載しておりますが、それらについて伺います。</p>		
1)	<p>カーボンニュートラル専用ホームページ</p> 	<p>① 見たことがある</p> <p>② 知っている</p> <p>③ 知らない</p>	<p>回答選択肢は以下を考慮し 次回#3(12/19)までに検討する</p>
2)	<p>新着情報</p> 	<p>① 見たことがある</p> <p>② 見たことがある</p> <p>③ 見たことがある</p>	<p>・見たとある/ない</p>
3)	<p>勉強会・講演会</p> 	<p>① 見たことがある</p> <p>② 見たことがある</p> <p>③ 見たことがある</p>	<p>・参考になった/ならなかった</p> <p>・参加しようと思う/思わない</p>
4)	<p>取組み事例</p> 	<p>① 見たことがある</p> <p>② 見たことがある</p> <p>③ 見たことがある</p>	<p>・考慮・配慮点 :</p>
5)	<p>補助金・助成金・税制優遇情報</p> 	<p>① 見たことがある</p> <p>② 見たことがある</p> <p>③ 見たことがある</p>	<p>・車工会活動につながれること</p> <p>・回答しやすいこと</p>
6)	<p>今後このCN専用HPに、追加してほしいテーマや項目がございましたら、ご記入願います。</p> <p>フリーコメント欄 ⇒</p>		
3	<p>車体工業会のCN活動に対し ご意見・要望やご不明点・質問等がございましたら、ご記入願います。</p> <p>フリーコメント欄 ⇒</p>		

2024ポイント

Q1) CN困り事:

最初に本設問を持ってきて受容姿勢を示すことで
従来の冒頭から回答しにくい雰囲気払拭する。

Q2) 車工会HP周知:

HPやバナー画面を添付することで、閲覧数増及び
未着手会員へのPRや周知向上を狙う。

2. 本部委員会 - 広報委員会

カテゴリ	実施事項	24年度重点	担当	2024年									2025年					
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
	<ul style="list-style-type: none"> ・CN理解促進の仕掛け先導 ・各委員会・部会・支部の活動内容確認と情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ①再啓発 ②活動強化 	CN			●17					●9 集約		●19 集約			●11 集約		
他団体連携	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車5団体 ・経団連モビリティ委員会、CJPT等 	②活動強化	CN	情報収集、連携														
現状把握	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査、困りごとへの対応 ・未着手会員への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ③未着手会員 	中央 業務 部会 支部	23年度アンケート分析			未着手会員方策検討			方策実行			24年度アンケート検討			24年度アンケート実施		
理解活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事例収集 マニュアル展開 部会(支部)での共有 ・CNページ閲覧頻度向上施策 事例展開 ・勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ①再啓発 ②活動強化 	環境	【事例WG】 マニュアル作成			依頼▼			収集			精査・修正			HP掲載・関係WG展開		
			広報	部会(支部)での共有方法検討			共有			共有			共有			展開		
			CN	運営方法再検討			実施			実施			実施			実施		
				<ul style="list-style-type: none"> 検討・論議 事例収集 まとめ 実行 修正 														
計画支援	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量調査 排出量増減分析 ・Scope3 ・商用車電動化対応 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ⑤LCA 	環境 中央 技術	【分析WG】 分析内容検討・確認			▼依頼			調査			▼自工会提出			集約、フィードバック		
				Scope3把握会員の絞り込みと進め方検討			分析			層別			仕分け情報共有			次年度修正		
				先行会員の勉強会実施と横展														
				電動化、コネクテッドに関する技術課題への対応 (CJPT、自工会との連携と情報展開)														
実行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・困りごとの確認と現地支援 -部会(支部)との一体活動 	<ul style="list-style-type: none"> ②活動強化 ④一体活動 	環境 部会 支部	【支援WG】 困りごと絞り込み			確認・選定			支援			支援			支援		
				部会・支部への働きかけ														

2. 本部委員会 - 広報委員会

<CNホームページ閲覧回数アップ方策>

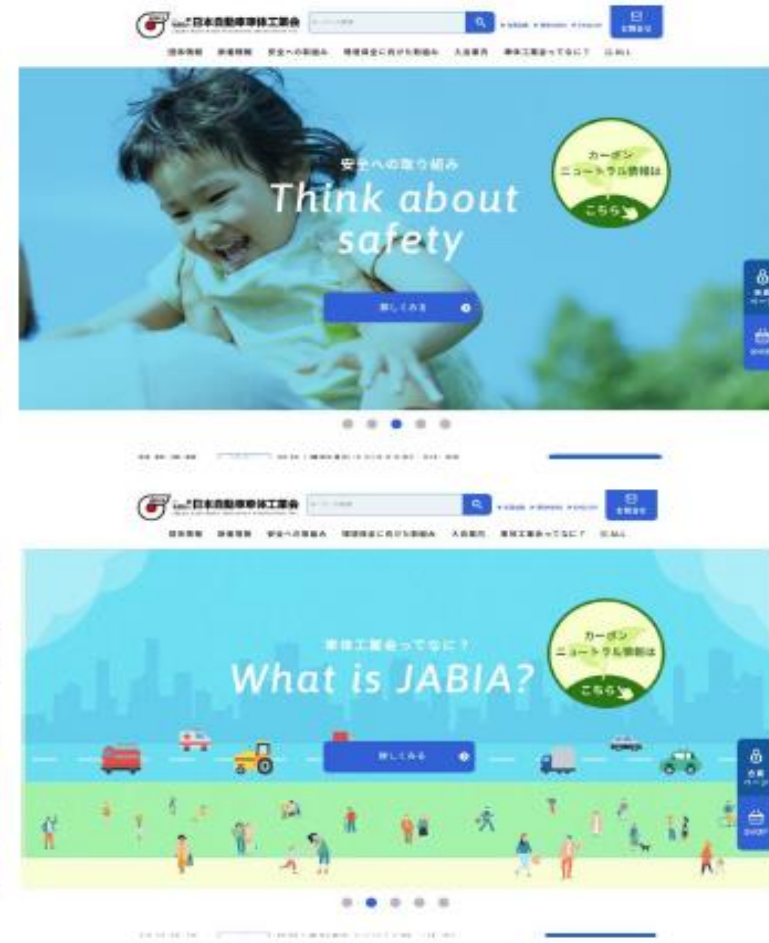
8/29より実施済

<https://www.jabia.or.jp/>

CNホームページ トップページへのバナー追加デザイン案

【PC用画面】

トップ画面は4つの画面が自動スクロールするが、**全ての画面に同じバナーを設定**
バナーは常に「**点滅**」する



2. 本部委員会 – 広報委員会

<CNホームページ閲覧回数アップ方策>

環境対応事例発表会でのCN HP紹介内容

日時：10月18日（金）14:30～17:00の間で5番目の発表

発表者：**広報委員**

Agenda

- 1. CNホームページ閲覧方法**：入場方法（含む2段階認証）のリマインド
トップページからの入場方法紹介
 - ・バナー
 - ・グローバルメニュー
 - ・カーボンニュートラル
- 2. 全体概要**：掲載コンテンツの紹介
 - どこに何があるか⇒ページ毎の紹介
 - 調べ方・活用方法⇒サイトマップと活用事例の紹介
- 3. 活用方法**：①CNの基礎知識（勉強会動画紹介）
②CN対応事例（わかりやすい事例、掲載カテゴリー）
③補助金・助成金情報の検索

3. 部会

	活動状況
特装	・WGで「CO ₂ 排出量算出 手引き書 」を作成し、特装以外も含めた全会員に展開（7/26）
特種	・第1回合同委員会(6/21) で、委員各社の対応事例を共有。各社の事例を基に、「CN対応 チェックリスト 」の作成を検討中
トラック	・今回CN委員会の討議結果を部会内展開
バン	・業務委員会主導で活動着手、 CN担当者勉強会 を実施済(8/29)

3. 部会 – 特装部会

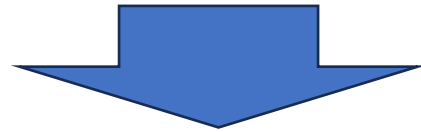
【目標】部会員全員がCNに向けた何かしらの活動（CO2排出量／アンケートを提出）を行っている状態を作る

CO2排出量調査未回答ゼロ化の取組み

- ・「CO₂排出量算出手引き書」の作成と会員展開（7/26）
- ・回収率61%（25/41社）10/1現在



2023年度同時期の回収率63%（27/41社）に対し、
ほぼ同等の回収率にとどまったものの、**一部の会員からは
回答の助けになったとの声あり**



事務局で提出の再依頼を展開し、回収を継続する。
再依頼後の結果を踏まえ、未回答会員に対し**手引書を活用した説明会の実施等**、
他部会で活用可能な方策も視野に入れた対応をWGで論議予定（10/中）

「CO₂排出量算出手引き書」

生産活動等において発生する
CO₂排出量の算出について

説明内容

- 1.CO₂排出量の算出の目的
- 2.準備するもの
- 3.CO₂排出量の算出

(一社)日本自動車車体工業会 特装部会CNワーキンググループ

<バン部会2024年度CN活動 3つの柱>

目指す姿：部会会員が**2025年度には各社目標を設定し、活動している**

- 対応 ①**業務委員会での車工会HP、具体的な削減事例の共有**
- ②**業務委員会各社のCN担当者を招き入れ裾野を拡大**



<8/29バン部会 CN勉強会第1回目概要>

参加者	・業務委員会委員 + 各社の CN担当者 (今回参加は 4社)
結果	・初歩的な部分からCNの必要性・取組方についての勉強会、今後の展開や勉強会の 裾野拡大の一助 となった
次回	・前半を車体工業会HPの具体的な事例紹介、後半を次々回の内容論議とする ・次々回の内容論議は、下記につき各業務委員・参加者から各社の取組みについての意見を伺い行う 1)現在のCN達成状況 2)苦労している点 3)今後の活動予定

4.支部

4.支部 <2024年度 支部CN勉強会 日程・講師>

	23年度	24年度	
	実施有無	開催日	講師要望 等
北海道		4月25日	支部対応 (事務局)
東北		25年1月	支部対応 (トヨタ東日本)
新潟	○	4月19日	杉山前分科会長
関東		9月11日	支部対応 (日産車体 磯田分科会長)
中部	○	25年3月	杉山前分科会長 ⇒ 支部対応 に切替え (CNを学ぶ@トヨタ車体工場)
近畿	○	調整中	工場見学先 検討中
中国		10月18日	講師派遣希望 ⇒ 支部対応 に切替え
四国		6月14日	支部対応 (事務局)
九州	○	25年2月	支部対応 予定 ※状況に応じ本部講師派遣を要望

- ・**全支部がCN勉強会を開始** ※入門編の講師は支部で対応が前提
- ・**次ステップの活動**(Scope3、現地支援等)への支援を希望の場合は**本部事務局と相談**
(小型部会等の活動が進んでいる会員からの講師派遣を検討)

以上